



昭和学園高等学校 花月会

同窓会だより

同窓会だより
第86回卒業式
令和8年2月27日
同窓会花月会

～高校生活の思い出～

お雛様の時期になると懐かしい思い出が蘇ります。

母校では、一年次に草野本家のお雛様を観に行くことが恒例となっています。担任や同級生と一緒に豆田町を歩いたことや、旧家の歴史を感じた時間は今でも大切な青春の一コマです。



段飾りと御殿雛



享保雛



市松人形

写真：草野本家より提供

同窓会員の皆様へ



会長
石井 裕子

第86回卒業式を迎えられた皆様、ご卒業おめでとうございます。皆様は卒業と同時に昭和学園高等学校同窓会「花月会」に入会していただくこととなります。

さて、同窓会ではコミュニティサイト「ピキタ」を開設して、同窓生同士の情報交換がすすむことを願っています。皆様も会員登録をして、時々同窓会の動向を見てください。また、卒業の記念に「同窓会だより」を配布します。先輩方や同窓会の活動を知っていただきたいと思います。皆様からの情報もお知らせください。

同窓会「花月会」では、毎年9月に学校で総会を開催しています。また、5年ごとの学園創立記念の年には記念総会や懇親会などを行っています。卒業生の皆様とお会いできることを楽しみにしています。クラスや学年で声をかけ合って是非ご参加をお願いします。

学校行事に参加したり同窓会総会で生徒の皆様の活動を見せていただく機会がありましたが、常に生徒の皆様は努力精進・明朗融和・感謝奉仕の三綱領のもと楽しそうに主体的に前向きに取り組んで学んでいる様子うかがえ同窓会としても誇らしく嬉しく感じました。ありがとうございました。私も高校での活動や学びが何十年たった今でも心の中にしっかりと生き続けていると改めて感じています。皆様のこれからの人生の中でもきっと心の支えになってくれると思います。

皆様のこれからの長い人生の中では思いがけないことがおきて大変な事もあるかと思いますが、昭和学園高校で学んだことを心の糧に、お体を大切にこれからの人生を誇りと自信を持ってしっかりと歩いて行ってください。

皆様のお幸せを心から願っています。

卒業生の皆様 同窓会入会おめでとうございます



同窓生からの
メッセージ

楢原 モモ子

(旧姓：横尾)

昭和42年度卒 普通科

卒業生の皆様、ご卒業おめでとうございます。重ねて同窓会「花月会」への入会おめでとうございます。心から歓迎いたします。

私は同窓会「花月会」役員とのご縁を頂いて10年余り。前年度で退任いたしました。学校関係の方々、「花月会」の方々、また先輩・後輩の同窓生の方々、大変お世話になりました。参加させて頂くたびに多くを学ばせて頂きました。

年1回の総会、また5年毎の記念総会。それぞれ講演会も開催され、主に同窓生の活躍ぶりを拝聴し、強く心を打たれました。又、素晴らしい在校生の発表、規律ある行動に大変うれしく、そして誇らしく思います。

私は、後期高齢者の仲間入りとなり、「花月会」を通じて、刺激を多く頂き、長くはない余生を大事に過ごさなければと、小さな心・ボランティア精神で何事も「教養（今日用事がある）」「教育（今日行くところがある）」との言葉を知って、楽しく有意義に過ごそうと考え直すことができました。

どうぞ皆様、同窓会「花月会」の活動にご参加ください。「同窓会だより」「ピキタ」（コミュニティサイト）、校門の立て看板等で紹介しています。耳を傾けてください。

母校の益々のご発展、ご活躍を陰ながら応援しています。

卒業生の皆様、どうぞお身体に気を付けられ、夢に向かって自分を信じ前進してください。楽しみにしております。

Bikita 会員クローズアップ



他の同窓生も活躍しています。こちらの二次元コードからご覧になれます→

活躍する同窓生

松尾 結

平成23年度卒 普通科情報コース
食感農園 Kaze to Ne (風と根)



私はソフトボールを通して昭和学園に入学し、年中真っ黒に日焼けをしながらソフトボール色の3年間を過ごしました。ポジションは捕手です。卒業後は教員になる夢を追いかけ、九州共立大学に進学し、高校保健体育講師や特別支援学校で勤務しました。

現在は、自分らしく生きる道を模索する中で戸籍上では、女性か

ら男性へと変わり、日田の地で「食感農園 Kaze to Ne (風と根)」を開業しています。自家製野菜と家庭料理を提供するお店です。ここに辿り着くまでには、たくさんの人との出会いや試練、そして喜びがありました。過去を振り返ると、高校生活の記憶は今も鮮明に残っており、何気ない学校生活やソフトボールと真剣に向き合う日々が今の「自分らしさ」を形成していると感じます。また、「性と心と向き合う」というテーマで教育現場や公民館、企業などで性の多様性について講演活動も行っています。「性とは…」その本質の部分、自身の体験をもとに嘘偽りなくお伝えしています。人の数だけ性の在り方、生き方がある。私は「自分らしく生きる」ことから逃げず、どんな球でも受け止められる捕手であり続けたいと思っています。

岡田 カオル (旧姓: 伊藤)

平成8年度卒 衛生看護科
朝倉医師会病院 教育担当部長



今の自分へ影響を与えている2つのこと

今回、このような機会をいただき昭和学園での学び(体験)で、今の自分に影響を与えていることが大きく2つあると認識しました。

1つめは、3年生の時の担任の先生から「気づき・考え・実行しよう」といつもクラス全体に声かけをいただいていた。いつの間にか、この言葉は

私に刷り込まれ習慣となりました。この習慣のおかげで物事に対して主体性が身についたと思います。

2つめは、アメリカへの短期ホームステイです。大分県の私立高校と共同で行かせていただきました。初めての海外、初めての異文化コミュニケーション

ン。色々な方の考えと触れることで、視野が大きく広がり他者理解の心が大きくなったと思います。まずは物事等に対して否定ではなく他者理解に努めることの大切さを学んだと思います。

今、私は教育担当部長という立場で働かせていただいています。正解が一つではなく予測のできないVUCAの時代、昭和学園で得た「主体性」と「他者理解の心」をますます大切にしていきたいと思えます。今後も自分がいろんな方々に支えていただいたように、いろんな方の成長の手助けができるよう、様々なことにチャレンジして自分が必要に応じて変化していきたいと思えます。

高倉 広大

平成30年度卒 福祉科
ういすあつぶる浮羽校



小さな頃から介護福祉士、保育士と2つの夢がありました。

高校受験の際、介護福祉士になりたいという思いが強くなり、昭和学園の福祉科を受験し入学しました。高校生活では、福祉科の勉強と同時に、生徒会長や応援団長など沢山の経験

をさせて頂き、私自身すごく成長できました。

先生方や家族の大きな支えもあり、介護福祉士国家試験に合格した後、高齢者施設で勤務しました。そこでは、利用者様により良い生活を送って頂ける様、ただ支援するのではなく、一人一人とのコミュニケーションを大切にしていました。利用者、介護者という立場だけでなく、一人の人間として尊敬できる方々との時間は今でも私の中でとても大切なものです。

その後、元々の夢でもあった児童と関わりを持ちたいと思い、現在は障害のある児童の支援をする場「放課後等デイサービス」で働いております。高齢

者施設での仕事とは大きく違い、高齢者の“できることを継続してできるようにする支援”から“できないことをできるようにする支援”が必要となりました。ここでもやはりコミュニケーションがとても大切でした。今では大きく成長していく子ども達が、仕事をしていく上でのやりがいです。

どの現場でも必要になってくるのが“コミュニケーション能力”です。様々な形でコミュニケーション能力を高める機会を頂けた昭和学園に感謝しています。

これからも福祉業界が発展していく様、私も尽力したいと思えます。

また私生活では、3月に第1子が誕生します。これから父としてより一層成長出来るよう頑張りたいと思えます。

先生紹介(サッカー一部副顧問)

大鶴 翔太郎

平成20年度卒 看護学科



昭和学園高校看護学科を卒業後、久留米大学病院にて7年間、看護師として臨床の現場に携わってきました。その後、在学時にお世話になった恩師から声をかけていただき、現在は母校で教員として勤務しています。「ひとのために動くこと

ができる看護師」の育成を目標に、生徒一人ひとりと真正面から向き合いながら、学びや成長を支える日々を送っています。看護の現場で培った経験を生かし、学校教育と部活動の両面から、生徒たちの人間的な成長を後押ししていきたいと考えています。また部活動ではサッカー部の副顧問をさせていただき、選手たちと日々向き合っています。

18

旧昭和女子高等学校 校歌

作詞 安藤尙之助
作曲 山本 雅之

花月の ながれは清く
この丘に 乙女ら立てり
眉わかく われら睡みて
白玉の ま玉磨かむ
鐘は鳴る この朝
すがすがし 水の瀬に
響きあれ わが学舎
昭和 昭和 昭和女子高校
蒼空に 窓は開きて
雲白く 乙女ら立てり
伸びやかに われら学べば
澄明る 心あたらし
鐘は鳴る この朝
すがすがし 川霧に
勢ひあれ わが学舎
昭和 昭和 昭和女子高校
英彦山の したたる翠
日を仰ぎ 乙女ら立てり
すこやかに われら鍛えば
湧きいづる 微笑きよし
鐘は鳴る この朝
すがすがし さみどりに
誇りあれ わが学舎
昭和 昭和 昭和女子高校

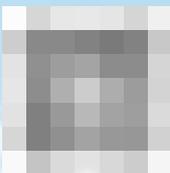
新

昭和学園高等学校 校歌

作詞 谷川俊太郎
作曲 谷川 賢作

なんだろう 何故なのか
問いに自分がかくれている
答えに明日(あす)がひそんでる
自分になりたい 自分になるう
ふりむけば 友がいる
苦しい日々をわがちあい
こころからだ しなやかに
生きる喜び ぶっつけあおう

ありがとう 今日もまた
地球の上の いのちたち
見上げる空は限りなく
きらめく日の出 夢見ていこう



♪校歌が聴けます

前生徒会長

三笥 絢登

令和6年度卒 看護学科基礎課程
現在看護学科専門課程4年生



令和6年度の生徒会長を務めました三笥絢登です。今回は同窓会だよりを通じて私の高校時代での思い出と近況をお話しできることを嬉しく思います。

私は現在昭和学園高等学校看護学科専門課程に在籍しています。看護学科で過ごした高校時代は、生徒会という事もあり他学年、他クラスの人と関わろうと積極的に行動していました。その中には上手い出来ないこともたくさんありましたが、そんな時に友人や先輩、先輩方、先生方がそばにいてくれたおかげで乗り越えることができ、自分自身も成長することができたと思います。その時の経験はこれからの繋がる大切なものを得ることができました。

高校時代のクラスメイトと本格的な実技やより深くなった学習内容に頭を悩ませながらも、日々必死に取り組み、自分の目指す、誰にでも頼れるような看護師になるために頑張っています。来年度には各論実習、国家試験が控えています。入学した時「あと5年もある」と言っていたことがあと1年とすぐに時間が経ってしまいました。忙しく過ぎていく毎日を大切に過ごして、あと1年程しか一緒に過ごせないクラスメイトと共に目標に向かって頑張ります。

卒業して何年？

西 恭代 (旧姓：近藤)

昭和35年度卒 普通科

千葉県にお住まいの西恭代さんには総会ごとに温かいお便りをご支援をいただいています。同窓会役員一同感謝の気持ちでいっぱいです。

「同窓会だより」を楽しく拝見させていただきました。日田の事も書かれていて、懐かしく思いました。秋の高校時代の思い出を書かせていただきます。私の通学時に見た岳林寺の銀杏の木。今でも鮮やかに目に焼き付いています。銀杏の木を左に見ながら自転車スイスイ。馬の蹄鉄所の前を通り、花月川を右側に。すると木造の校舎が見えてきます。これが毎日通った私の通学路です。

恩師といえば、今でも同窓会で活躍されている森山秀子先生や松尾アキヨ先生、高山校長先生を思い出します。

森山先生の国語の授業は、外の景色に気を取られてばかりの不真面目な生徒でしたが、今は万葉集に出会い国語の素晴らしさを楽しんでいます。

松尾先生に教えていただいて仕上げた縫物がきっかけで、和裁や機械編みなど手仕事が好きになりました。

高山校長先生をはじめたくさんの先生や友達に恵まれた高校時代でしたが、もうちょっと勉学に励めば良かったなと思っています。友達は旅立っていった人が多くなり寂しくなりました。

皆様のご健康とご活躍をお祈り申し上げます。

教育実習生

山中 聖志朗

令和3年度卒 普通科キャリアデザインコース
現在 熊本学園大学4年生



私は、普通科キャリアデザインコースを卒業後、熊本学園大学社会福祉学部ライフ・ウェルネス学科に進学しました。昭和学園高校では大好きなサッカーに3年間没頭し、さまざまな葛藤がありましたが、大学でサッカーを続けることを決断しました。チームとしては昨年九州大学サッカーリーグ2部に降格してしまいましたが、今年度は4年生となり副キャプテンとして活動し、先日の1部リーグ・2部リーグの入替戦で1部昇格を決めることができました。4年間の部活動を通して、チームメイトとともにさまざまな経験を積むことができ、サッカーの技術だけでなく人として大きく成長することができました。また、地域交流イベントとして、地域の子どもたちに向けたサッカー教室にも積極的に参加し、地域のスポーツ振興にも携わることができました。大学生活では部活動だけではなく、教員免許取得を目標に勉学にも励みました。教育実習では、母校である昭和学園高校に行かせていただくことができました。実際に高校時代に生徒として指導していただいていた先生方に同じ教師という立場で指導をしていただき、生徒と関わる中での教師のやりがい、難しさを実感しました。3週間の教育実習を母校である昭和学園高校で行えたことをとても嬉しく思います。大学卒業後は熊本に就職することが決まり、すぐに教師になるというわけではないのですが、大学、教育実習で身に付けた力を発揮し地域に貢献できる人材になれるよう精進していきます。

私は、普通科キャリアデザインコースを卒業後、熊本学園大学社会福祉学部ライフ・ウェルネス学科に進学しました。昭和学園高校では大好きなサッカーに3年間没頭し、さまざまな葛藤がありましたが、大学でサッカーを続けることを決断しました。チームとしては昨年九州大学サッカーリーグ2部に降格してしまいましたが、今年度は4年生となり副キャプテンとして活動し、先日の1部リーグ・2部リーグの入替戦で1部昇格を決めることができました。4年間の部活動を通して、チームメイトとともにさまざまな経験を積むことができ、サッカーの技術だけでなく人として大きく成長することができました。また、地域交流イベントとして、地域の子どもたちに向けたサッカー教室にも積極的に参加し、地域のスポーツ振興にも携わることができました。大学生活では部活動だけではなく、教員免許取得を目標に勉学にも励みました。教育実習では、母校である昭和学園高校に行かせていただくことができました。実際に高校時代に生徒として指導していただいていた先生方に同じ教師という立場で指導をしていただき、生徒と関わる中での教師のやりがい、難しさを実感しました。3週間の教育実習を母校である昭和学園高校で行えたことをとても嬉しく思います。大学卒業後は熊本に就職することが決まり、すぐに教師になるというわけではないのですが、大学、教育実習で身に付けた力を発揮し地域に貢献できる人材になれるよう精進していきます。

吉田 瞳子

令和3年度卒 普通科キャリアデザインコース
現在 福岡大学4年生



私の高校時代はバドミントン中心の生活ではありましたが、文武両道を意識し、学業にも真剣に取り組みました。コロナ禍でインターハイが中止になったり、思うように結果を残せなかった時期や周囲との実力差に悩んだ時期もあったりしましたが、最後までバドミントン競技を続けたことで精神的にも人としても成長できたと感じています。

高校卒業後は福岡大学スポーツ科学部スポーツ科学科に進学し、将来スポーツに関わる仕事をしたいという思いから保健体育の教員免許取得を目指すことに決めました。

昨年9月には昭和学園で教育実習を経験させていただき、生徒との関わり方や指導の難しさ、責任の重さなど多くのことを学ぶことができました。また、大学でもバドミントン部に所属し続け、西日本の大会では想像以上の結果を残すことができました。4年目にして目標であった個人でのインカレ出場を女子ダブルス、混合ダブルスの2種目で果たすことができ、小学校3年生から続けてきたバドミントンに一区切りをつけることができました。卒業後は就職し、これまで積み重ねてきた経験を生かしながらさらに成長していきたいと思っています。

久しぶりに来校して

緒方 幸子 (旧姓：黒木)

昭和28年度卒 普通科



令和6年開催の創立85周年記念総会に出席させていただき、卒業以来70年の間にこんなにも大きく成長されていることに驚かされました。

昭和29年に卒業以来クラス会の折に訪れましたが、その後校舎も拡大、生徒数も増え、専科も色々。クラブ活動も多種で驚き。

私の入学時は教室も少なく、運動場も狭く、普通科・家政科・新制中学のみで、校名も女子高校でした。私は普通科で楽しい高校生活を送らせていただきました。今でも学科担任の先生方のお顔が浮かんだりして、懐かしいですね。

総会の案内状を戴いた時、森山先生のお話と詩吟の文字が目に入り、参加を決めました。先生も一つ先輩で覚えていて下さり、お互い元気で出会えたことが嬉しく、又朗々と吟ずる生徒さん達にも感動拍手でした。懇親会も同窓生ばかりの集まりならでは、楽しいひと時でした。

北九州在住で子供たちも独立し、90歳を目前ですが、誰の手を借りる事もなく、前を向いて進んでおります。女優の小山明子著「90歳凛として生きる」を目標に、日々感謝の気持ちを忘れずに過ごして行ける事を急いでおります。

同窓生の皆様のご健康と母校が100周年に向かって躍進されます事をお祈りし、母校の思い出は書きつくされませんが、これもご縁が取り持って下さった事かと。まずは文ですが書かせて戴きました。最後に永永オー!!で 昭和学園高校に栄光あれ!!です。ありがとうございました。

関 憲子 (旧姓：小野)

昭和51年度卒 普通科進学コース



昭和女子高校を卒業して48年。もうすぐ約半世紀になると思っています。

昨年、久しぶりに母校の前を通りました。学校名も変わり、昔の校舎の面影はなくなりましたが、素晴らしく近代的な学校になっていて驚きました。クラスメイトが勤めていることを思い出して、是非会いたいと生徒さんに尋ねたところ、丁寧な対応で案内をして下さいました。ハキハキして礼儀正しい後輩に会い、とても嬉しかった事を今でも鮮明に覚えています。

私は進学コースに在学し、部活はソフトボール部。4番バッターでピッチャーをしていました。もちろん一年中真っ黒に日焼けしていました。授業が終わるとグラウンドに直行。練習後は自転車で日田駅に。久大線に乗り込み明珠まで。昔はSLの窓を開けると煙が入ってきて…(笑)

青春を謳歌している後輩たちの姿を見ることができて、時代は変わっても母校で学び、明るく、清く、逞しく育ってもらいたいと遠方から願っております。

令和7年度 同窓会総会を 開催しました。

日時：令和7年9月20日(土)
会場：昭和学園高等学校 会議室

令和7年度同窓会総会が9月20日に行われ、40名近くの卒業生が出席いたしました。総会開始まで本校職員が作成した、思い出を振り返る動画を上映しました。

総会のあとの講演会では、第30回卒業生の黒木美佐子さん（ばあばのogossoグループ代表）よりグループの活動報告がありました。その後、同グループのフードプロデューサー原田京子さん（本校非常勤講師）に「生きるチカラ～食を育み未来を創る～」と題してお話を頂き「食の大切さ」を改めて教えていただきました。

生徒発表は、普通科キャリアデザインコースの探究成果発表「日田焼きそばもりあげ隊」と題して、日田焼きそばの店舗に協力依頼をする場面での失敗と成功の事例を上演して盛り上げてくれました。



会長挨拶



理事長挨拶



校長挨拶



講演者
原田京子さんと黒木美佐子さん



花束贈呈



生徒発表
3年3組普通科キャリアデザインコース



集合写真

新役員紹介



酒井 百合子 (旧姓：石松) 昭和56年度卒 普通科進学コース
ご卒業おめでとうございます。今年度から同窓会の役員になりました。卒業して44年。わが学び舎は、学校名、校歌、校舎も新しくなり、時代の流れを感じます。私は仕事の関係で学校に来ることがありましたが、定年退職し、またご縁があって同窓会で繋がれた事に感謝しております。



赤尾 香 平成元年度卒 調理科
卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。今年度から同窓会の役員になりました。卒業しても母校と関わられることをとても嬉しく思います。新たに花月会会員となられる皆様との同窓会活動を楽しみたいものでしたら幸いです。

令和7年度 役員会の報告

第1回 花月会役員会
* 4月19日(土) 開催

第2回 花月会役員会
* 11月15日(土) 開催

総会準備委員会
* 6月16日(月)、9月19日(金) 開催

令和7年度同窓会役員(クラス代表)を紹介します

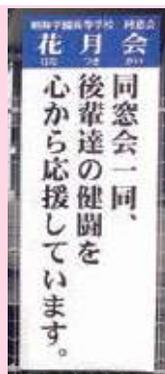
- | | |
|----------------|----------------|
| 1組 池部 結人 井上 桃花 | 2組 岩澤 春弥 大石 煌空 |
| 3組 末次 友 平林 寛大 | 4組 池辺 馨 大野 瑠菜 |
| 5組 桑原田結華 保坂 櫻輝 | 6組 佐藤 琥珀 菅家 桜 |
| 7組 佐藤 百花 早野 莉菜 | 8組 小田 空紅 高田 未来 |

横のつながりを大切に同窓会を盛り上げてください

後輩達の健闘を 心から応援しています。

同窓会 花月会一同

今年度も同窓会はクラブ活動支援事業の一環として全国大会出場クラブにお祝いの立看板を贈ることにいたしました。今年は、カラーガード部、バドミントン部、ソフトボール部でした。心から応援しています。みなさん、ご覧になってください。



同窓会事務局より

昭和学園高等学校のホームページとは別に同窓生の交流の場としてコミュニティサイト「Bikita」(ビキタ)を開設

学校ホームページからリンクすることができますので、学校の近況と合わせて同窓会開催の案内板や近況報告の場所として広く皆様に活用していただきたいと思います。

皆さんで同窓会の輪を広げましょう。

「必ず会員登録をしてください」

住所氏名など変更になった場合など簡単に再登録ができます。同窓会からのお知らせが一人ひとりに確実に届きます。卒業された方が登録するにはIDが必要ですが、事務局に連絡していただければ1週間程でお渡しできます。お気軽にお声掛けください。